西区の西
堺市議会議員「西てつし」市政報告

2017年初夏号

〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F TEL：072-260-1977 FAX：072-260-1978

任期4年の折り返し点を迎えて

本年4月で任期4年の半分を迎えました。市民の皆さんの温かい激励とご指導ご鞭撻によって様々な活動をさせていただくことができています。改めて感謝しながら、全力で議員活動に取り組んでいきます。

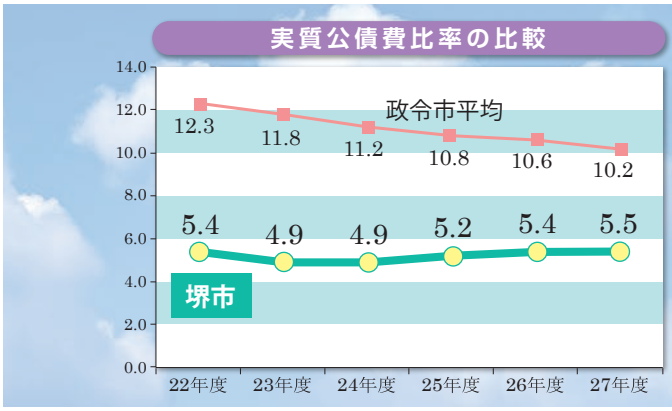
さて、3月30日、平成29年度の堺市の予算が可決されました。一般会計の予算規模は4151億円で、前年度から7.7%の増加、また特別会計と企業会計をあわせた全会計では7598億円で、前年度から4.4%の増加となりました。予算規模が増加した主な原因は、府費負担教職員の定数決定や給与負担等の大阪府から政令指定都市への権限移譲によるものであり、権限移譲に伴う増加分を除けば、一般会計では3794億円、全会計では7211億円となり、それぞれ前年度から2.4%、0.9%の減少となりました。

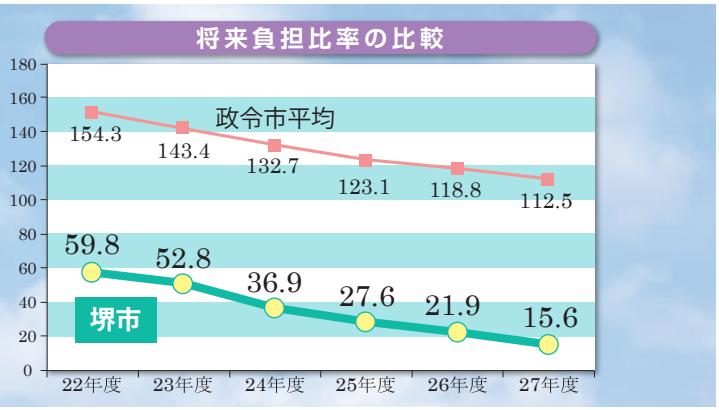
そのような中、右に示したような、議員として実施や充実を求めてきた様々な事業に予算が振り向けられています。また、ムダ遣い削減をはじめとした行財政改革の不断の実施を求めてまいりましたが、未利用財産の売却、市税等の収納率の向上等により、58億円を見込んでいます。

財政状況は、現在政令指定都市の中で、平成27年度ベースで実質公債費比率4位、将来負担比率3位となる等、政令指定都市でトップクラスの良好な財政状況となっています。 【参考】人口一人当たりの借金残高（27年度決算・臨時財政対策債を除く）大阪府38.5万円　大阪市61.6万円　堺市27.3万円

西てつし議員が市議会で議論し、多くの皆さんのご協力で平成29年度予算で拡充もしくは新規実施することが確定した主な施策

- ＊骨髄移植普及促進事業
- ＊自転車通行環境整備事業
- ＊災害時受援計画の策定
- ＊橋梁長寿命化修繕事業
- ＊舗装補修マネジメント事業
- ＊国内都市交流事業
- ＊多子世帯における利用者負担の軽減
- ＊病児病後児保育事業
- ＊さかいプレ保育士事業
- ＊放課後児童対策
- ＊子ども食堂ネットワーク構築事業
- ＊学校図書館教育推進事業
- ＊小中学校トイレの環境改善事業
- ＊環境都市推進事業
- ＊公共施設等省エネ・省CO_2推進事業
- ＊ESCO事業
- ＊水銀使用廃製品適正改修事業





プロフィール 西てつし（39歳）

よく聞かれますが、親は政治家ではありません。サラリーマン出身です。政治家の秘書から政治の世界に飛び込んだわけでもありません。

1977年　堺市内にて生まれる
1990年　堺市立平岡小卒
1993年　堺市立上野芝中卒
1996年　大阪府立三国丘高卒
2001年　関西学院大学総合政策学部卒
2003年　慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科修士課程修了
2003年　株式会社博報堂入社（06年退職）
2007年　堺市議会議員に当選（1期目）
2012年　関西学院大学講師（13年迄）
2015年　堺市議会議員に当選（2期目）

【現在】
- 総務財政委員会
- 子どもと女性が輝く社会実現調査特別委員会副委員長
- 大阪広域水道企業団議会議員
- 環境審議会委員
- 堺市廃棄物減量等推進審議会
- 西区青少年指導員会副会長

声援カンパで私の政治活動の支援をお願いいたします。

これまで政治をゆがめてきた、しがらみだらけの企業献金や資金パーティと一線を画すために、「西てつし」声援カンパにご協力をいただければ幸いです。

- ●郵便振替口座番号　00920-1-328661
- ●口座名称　西てつしと共に歩む1000人委員会
- ●声援カンパ　一口 2,000円（何口でも結構です）

■大綱質疑■

昨年12月5日の堺市議会本会議において、会派「ソレイユ堺」を代表し、
堺市政各般にわたって、約1時間半質問を行いました。

●発言録は、　http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20161205.pdf
●動画は、　http://www.nishitetsu.net/video/20161205.wmv
で見ていただくことができます。

●発言抜粋

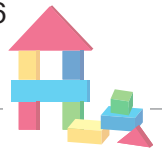
1．子育て支援について

1-1 堺の子育て支援について

西質問　子育てのまち堺の実現に向けてどのように取り組んできたか。

→竹山市長答弁　就任翌年に他市に先駆けて子ども医療費助成を大幅に拡充。今年度は妊婦健診の公費負担額の拡充や、宿泊型の産後ケア事業を新たに実施。保育所待機児についても平成24年4月には457名だったが平成28年4月に16名にすることができた。また保育料も第三子以降の0歳児から2歳児については所得制限無しで無償化（注：平成２９年度からは５歳児まで拡充）。泉北高速鉄道も通学定期代の負担を軽減した。結果として、日経DUALの共働きしやすい街ランキングで2年連続関西で1位。西日本で2位に選ばれたところ。

→局長答弁　平成25年の子育て環境の満足度について市民調査で平成20年度と比較して満足している人の割合が倍増している。また、平成27年の合計特殊出生率についても1.49で全国の1.46、大阪府の1.36と比較しても大幅に上回っている。



1-2 小学校と認定子ども園や保育所等との連携について

西質問　小1プロブレムという言葉が小学校入学時にある。保育所やこども園、幼稚園等からの要録の送付だけではなく、綿密な連携を図るために、区内の小学校と子ども園等が区役所等で一堂に会して情報交換をする場を設定してはどうか。

→教育次長答弁　様々な状況を事前に把握しておくことは入学後のきめ細かな指導支援につながる。効果的な連携及び情報交換のあり方について検討する。

1-3 小学生のランドセルについて

西質問　小学生のランドセルの値段がここ数年で高騰していることから、いじめが生まれたり、保護者同士の経済力競争を誘発したりしていることもあると仄聞している。格差の再生産は許されない。堺市立小学校の一部では布製の学校指定のランドセルを導入していたこともあり、また京都府向日市や北海道小樽市等では現在も指定の布製カバンが殆どである。指定カバンについて検討をすすめていただきたい。

→教育次長答弁　各学校で決めるものと考えている。子どもの安全や体力面に加え経済的な負担も考慮し布製のリュックサック型カバンの情報提供のあり方などを検討する。

1-4 友好都市である東吉野村と連携した健全育成事業について

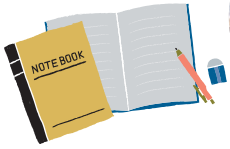
西質問　東吉野村と連携した健全育成事業の概要について示されたい。

→局長答弁　東吉野村に堺市との交流拠点としてふるさと村を整備し夏季期間中にはキャンプ場を開設している。平成28年の延べ利用者数は2151名、稼働率は43.7パーセント。

→西質問　平日利用が少ないと聞いている。堺市内の小規模校での宿泊訓練等での活用も検討してほしい。

→教育次長答弁　校長会などを通して周知に努める。

その他、「学童の充実や全児童放課後対策事業の充実について」取り上げました。
詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。



2. 環境モデル都市の取り組み：ZEB（ゼロエネルギービル）、ZEH（ゼロエネルギーハウス）の取り組みについて

西質問　温暖化防止パリ協定を背景にすると、ZEBとZEHの拡大をすすめていくべきだと思いますが見解を示されたい。

→局長答弁　公共施設のZEB化について関係機関と検討を進める。住宅のZEH化については普及策を検討する。

→西質問　国からも官庁営繕等で木材活用をとの通達が出ている。堺市の基本方針をつくったが状況はどうか。

→局長答弁　2016年3月に策定した木材利用基本方針に基づき公共建築物の木材利用に努めているところ。

→西要望　地球環境やシックハウス対策の観点からも木材活用も進めると共に、友好都市の東吉野村や田辺市の木材活用も積極的に行うことを求める。

3. 骨髄バンクの登録促進と臍帯血バンクについて

西質問　献血ルームで献血する時に、骨髄バンクへの登録も一緒に進めるように日赤に依頼をすることを求める。

→局長答弁　積極的な勧奨を求めていく。

→西質問　並行登録会の拡大がなぜできないのか。

→局長答弁　ドナー登録説明員を委嘱している日本骨髄バンクの厳しい財政状況とドナー登録説明員の不足がある。

→西質問　ドナー登録説明員がなぜ不足しているのか。

→局長答弁　大阪府は保健医療計画に定めがあるが、養成をしていない。

→西要望　大阪府に対しても育成をもとめるべき。

西質問　骨髄を提供する段階で他政令指定都市でも例がある、経済的助成制度について堺市は検討しているのか。

→局長答弁　啓発活動等を実施しつつ助成制度の施策効果等について研究を進める。あわせて、産業界に対して休業補償の依頼や骨髄バンク事業の周知・協力を求めていく。

西質問　骨髄移植と同様に白血病等の疾病の治療に使うことができる臍帯血移植について採取ができる病院は堺にあるのか。

→局長答弁　採取ができる病院は堺市内にはないが移植が受けられる病院は1か所ある。

→西要望　臍帯血の採取ができる病院をしっかり確保することを求める。

4. 阪神高速道路が平成29年度から導入する新たな料金制度について

西質問　料金案の内容について示されたい。

→局長答弁　下限料金300円、上限料金を1300円とし、対距離料金制で統一する。淀川左岸線延伸部と湾岸道路西延部分の整備財源が反映されている。

→西質問　高速道路会社の利益が増えるプランではないのか。

→局長答弁　新たな料金制度における高速道路会社の収支バランスは変わらない。

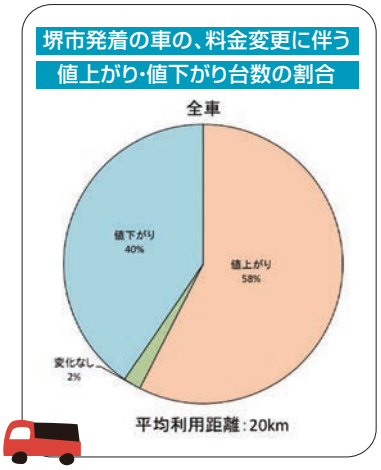
→西質問　償還計画の金利はいくらか。

→局長答弁　調達金利は4%で設定されている。

→西質問　4%は市場金利とかけはなれているのではないか。改善を求めてほしい。

→局長答弁　国の統一的な方針に基づいて設定されている。国には金利設定の見直しを検討するように求めていく。

→西質問　不断の経営改革も求めていってもらいたい。



5. 空き家対策について

西質問　廃墟寸前の特定空き家の問題だけではなく、西区内などで中古物件などの空き家が増えていることに対しても放置せず対策をおこなっていくことが重要である。本市の取り組みについて示されたい。

→課長答弁　法律に基づき、空き家等対策計画の策定を進めているところ。平成28年12月からパブリックコメントを実施する。平成29年3月に計画を策定する。

→西要望　計画をしっかりとつくっていくことを求める。また中古住宅を子育て支援や高齢者の皆さんへの住宅提供に活用するという国の議論も踏まえた取り組みを積極的に行う事を求める。

その他、「放射線出前授業について」「外国人観光客への通信環境整備について」取り上げ「津久野駅西口（北側）改札設置について」（関連記事は最終頁）取り上げ質疑と要望を行いました。

■総務財政委員会■ ▌決算審査特別委員会総務財政分科会▌（9月）

昨年9月13日14日の総務財政委員会及び決算審査特別委員会総務財政分科会において、質問を行いました。

●発言録は、 http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20160913.pdf

●動画は、http://www.nishitetsu.net/video/20160913-1.wmv（総務財政委員会）
http://www.nishitetsu.net/video/20160913-2.wmv（総務財政委員会市長質問）
http://www.nishitetsu.net/video/20160914.wmv（決算審査特別委員会総務財政分科会）
で見ていただくことができます。

●発言抜粋

1. 公共施設等総合管理計画について

西質問　議会に策定の報告があった公共施設等総合管理計画はどのように、施設の最適配置を計画していくことを目的としているか。

→課長答弁　施設カルテを用いて、費用対効果や市民ニーズなどを勘案し公共施設の在り方を総合的に検討する。

→西要望　人件費を含むフルコストを施設カルテに掲載して、判断に供することを要望する。

2. 地方創生について

西質問　堺出身者が、堺市外に就学や就職で出たまま帰ってこないケースが多々ある。地方創生が話題になる中で、堺出身者の人材を取り戻していくことも重要。堺出身者のUターン就職の現状や、Uターンの希望の有無や意向などについて独自の調査をしたことはあるか。

→課長答弁　全国で希望の有無についての調査はあるが堺独自の調査はない。

→西要望　堺に帰ってこない理由をイメージではなく調査をしてほしい。

→課長答弁　情報収集に努めたい。

→市長答弁　世界に羽ばたく堺っ子と普段言っている。若い人が堺に帰ってくるだけでなく40、50歳代で堺に帰ってくることも大事。堺の魅力を高めて堺に来たいと思う街づくりをしたい。

→西要望　しっかりと基礎データも収集して取り組んでほしい。

3. 個人情報保護について

西質問　個人情報漏えいへの反省等の観点から、民間企業が認証されている規格として、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）というものがあるので、堺市でも導入することによって日本一のセキュリティ都市を目指すことにつながるのではないか。

→課長答弁　現在、情報セキュリティ監査も実施しているので、それを踏まえ、システム運用の見直し等を行いたい。

→西要望　国際的な管理規格認証の導入も検討していただきたい。あわせて、セキュリティソフト会社とも包括連携協定を求める。

4. 障害平等研修について

西質問　市職員が障害施策について理解を深めるために、企業研修や一部自治体でも取り入れられている行動志向型研修であるDET（Disability Equality Training）というプログラムを本市でも実施してほしい。

→課長答弁　意識改革等の観点で、従来の研修よりも効果が高いと認識している。諸条件を整理し、前向きに検討したい。

■総務財政委員会■

昨年12月14日の総務財政委員会において、質問を行いました。

●発言録は、 http://www.nishitetsu.net/gijiroku/20161214.pdf
●動画は、http://www.nishitetsu.net/video/20161214.wmv
で見ていただくことができます。

●発言抜粋

1. 友好都市交流のさらなる発展に向けて

西質問　東吉野村や田辺市等国内の友好都市との相互交流の一層の強化の為には、文化観光局の職掌以外も対応できるようにするために所管を移すべきではないか。

→課長答弁　分掌の移管について今後検討したい。あわせて友好都市の相互交流を深める取組が各所管からあがってくるような発信を現所管に働きかける。

2. 市税事務所の統合について

西質問　市税事務所の統合の内容を示されたい。

→参事答弁　平成30年1月に三国ヶ丘に建設中の新庁舎に統合する予定。区には、サービスコーナーを設置する。

→西要望　市民サービスが悪化することのないような職員配置をするとともに、激変緩和措置をしっかりと行うことを求める。

3. シティプロモーションについて

西質問　日経DUALと日経新聞の合同調査の「子育てしながら働きやすい街ランキング」で、関西1位西日本2位だったということだが、積極的な働きかけを行ったのか。

→課長答弁　積極的な情報提供などは行っていない。

→西質問　民間企業等ではプロモーションの観点から重要な媒体については、情報提供などの積極的なアプローチを行っている。人口誘導等の非常に重要な市政課題と直結する場合、詳細な内容を伝える等の積極的なアプローチを行うべきではないか。

→課長答弁　東京事務所とも連携しながら媒体への働きかけに取り組んでいく。

4. 市民憲章について

西質問　市民憲章は自治連合会をはじめ市民の皆さんがとても大事に活用していただいている。札幌等では、社会情勢の変化にあわせて市民の皆さんと意見交換をしながら改訂を行ったり、様々な関連事業を行ったりしている。大事にしていただいている皆さんを尊重するからこそ、市民憲章を社会情勢の変化に応じて、リニューアルしていくことも大事ではないか。

→課長答弁　市民や議会の意見を踏まえながら見直しの必要について検討していく。

5. 道路施設のメンテナンスについて

西質問　先日、通学路の安全管理の観点で舗装のやり直しを要望したが、既に12月時点で、道路維持管理の予算残高が殆ど無いと聞いている。予算を増額しておく必要があったのではないか。状況について示されたい。

→課長答弁　平成27年度は21億4千万円だったところ、平成28年度は、24億9千万円と増額した。

→西要望　維持管理の割合が年々高くなっているのは大いに評価しているが、その取り組みを更に進めてほしい。

その他、「ゆるキャラについて」「市役所のエレベーターの効率的な運用について」取り上げました。
詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

最近の出来事

共働き子育てしやすい街関西1位

昨年末の日経DUALと日本経済新聞社の「自治体の子育て支援に関する調査」によると、堺市は「共働き子育てしやすい街ランキング（東京を除いた全国編）」で関西で2年連続1位になりました。「共働きをする際に必須になる施設（インフラ）と補助（お金・サービス）」の2点を中心とした評価だったようですが、「子育てするなら堺」を掲げ議論を様々な場で行い、施策をすすめてきた結果だと思います。引き続き活発な議論を様々な場で行っていこうと思います。

小中学校の教職員配置権限が府から堺に移動

平成29年4月に大阪府から政令指定都市である堺市へ大きな権限移譲が行われます。「府費負担教職員権限移譲による教育の充実」ということで、堺市が主体になって教職員の加配や学級編制ができるというものです。財政難の大阪府に権限があった時よりも大幅に教職員定数が増えることとなり、私がずっと求めてきた3年生以上の少人数学級の実施や生徒指導主事の全校配置、また学校司書の中学校各校への配置が行われる予定です。引き続き教育環境の充実に努めてまいります。

災害時の受援計画

昨年5月堺市議会ではじめてそのことについて取り上げ策定を求めてきた、災害時に各地から応援を受ける為の計画「受援計画」を平成29年度に定めることになりました。高校2年生の時に1ヶ月間阪神大震災の救援に赴き、行政や政治の対応について様々なことを感じたことが、政治家を目指した動機の一つである私にとって、大規模発災後の態勢づくりは、議員である限り最大の任務の一つだと考えており、今回の受援計画策定はその一つとして大変うれしく思っています。

津久野駅西口改札設置について

市長に対し、津久野駅西口（北口）改札設置をトップ交渉でJR西日本に要望していただくように、本会議や委員会等で再三求めてきましたが、11月10日、市長室を訪れたJR西日本平野近畿統括本部長、川井大阪支社長に対して、竹山市長が、津久野駅の利便性向上について要望しました。西口（北口）改札設置に向けて前途は多難ですがこれからも積極的な提案と議論を行っていきます。

（写真は竹山市長のツイッターより引用）

夫婦でチャンピオン「堺から世界へ」

昨年秋の世界タイトルマッチで王座に座った、堺市在住のWBO女子世界フライ級チャンピオン好川菜々さんとトレーナーの野上真司さんが試合の報告に、事務所を訪ねてくださいました。野上さんも元東洋太平洋チャンピオンなので、日本初のボクシングチャンピオン夫婦です。微力ながら応援をしてきましたが友人の一人としても嬉しい限りです。お二人からは、堺の青少年の健全育成に対する熱い思いもお聞きし、後日、私も役員の堺市青少年指導員連絡協議会にも寄付を頂きました。「堺から世界へ」本年初防衛戦ですが応援していきたいと思います。

整備案件

平成28年度も自治会役員の皆様や担当課をはじめとした様々な皆さんのご協力を得ながら地域の安全なまちづくりについて頂いた要望の実現に努めることができました。下記以外にも実現途中のものがありますので引き続き実現に努めます。

伊勢路川沿い堀上緑町1丁舗装
上野芝中学校前雑草伐採
上野芝向ヶ丘町カーブミラー設置
上野芝向ヶ丘町クローバーハイツ前河川通路舗装修復
家原大池公園水路清掃
家原大池公園北東側街路樹伐採
神野公園遊具設置
津久野駅前バス停椅子設置
津久野駅前ロータリー段差解消
津久野駅前ロータリー改修
津久野小学校前道路舗装修復
ときはま線交差点車線表示塗替え
八田寺公園横舗装
八田寺公園内溝改修
平岡小学校前歩道舗装修復
平岡町グリーンベルト舗装
平岡町道路舗装修復
北条町駐停車禁止道路標示塗り直し
北条町2丁郵便ポスト設置
北条町松源前押しボタン信号設置
堀上公園横溝蓋補修
堀上緑町2丁道路陥没処理
向ヶ丘中橋停止線塗り直し　（五十音順）

西てつしを応援する会

11月末、「西てつしを応援する会」の皆さんに企画をしていただき、秋の行事の多い時期にも関わらず150名近い皆さんと淡路島に行ってきました。たくさんの方々にご参加をいただき、大変盛り上がりました。多くの皆様とお話をさせていただくと共に、様々な意見を頂き、議員活動を更に前向きに進めていく力をいただきました。ありがとうございました。

市政に関するご意見をお寄せください。

西てつし　市政相談所

〒593-8322　堺市西区津久野町1-1-1-2F
TEL.072-260-1977　FAX.072-260-1978
E-mail : info@nishitetsu.net　Twitter : @nishitetsu1977